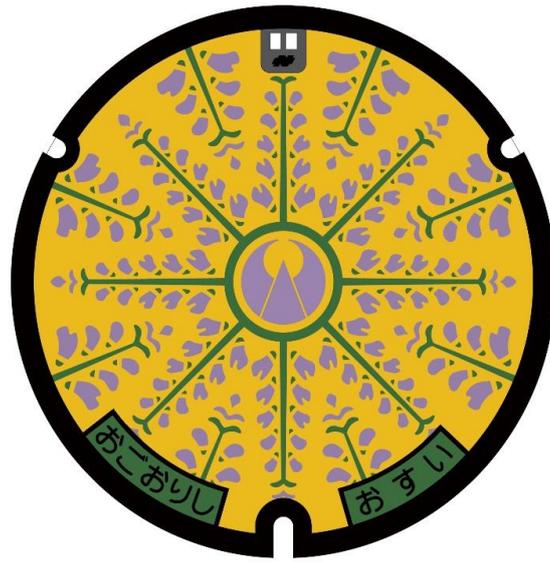


令和元年度 下半期
下水道事業 業務状況説明書



令和2年5月29日

小 郡 市

目 次

	頁
1. 事業の概要	
(1) 予算の執行状況	1
(2) 業務に関する事項	1
(3) 工事に関する事項	2
(4) 企業債の状況	2
(5) 一時借入金の状況	2
2. 経理の状況	
(1) 損益計算書	3
(2) 貸借対照表	3
(3) キャッシュ・フロー計算書	3
3. 令和2年度の下水道事業について	
(1) 事業の経営方針	4
(2) 予算の概要	4

1. 事業の概要

(1) 予算の執行状況

単位：円（税込）、%

項目	年度	収入			支出		
		予算額	執行額	執行率	予算額	執行額	執行率
収益的 収支	令和元年度 下半期	1,691,714,000	1,067,871,986	63.1	1,757,967,000	1,048,933,465	59.7
	平成30年度 下半期	1,650,652,000	985,114,257	59.7	1,743,632,000	978,249,041	56.1
	増減	41,062,000	82,757,729	-	14,335,000	70,684,424	-
	令和元年度 上期からの 累計額	1,691,714,000	1,705,868,500	100.8	1,757,967,000	1,654,326,277	94.1
資本的 収支	令和元年度 下半期	1,165,669,000	741,974,874	63.7	1,603,745,000	1,041,810,731	65.0
	平成30年度 下半期	1,176,726,000	885,455,975	75.2	1,701,014,000	1,134,485,543	66.7
	増減	△ 11,057,000	△ 143,481,101	-	△ 97,269,000	△ 92,674,812	-
	令和元年度 上期からの 累計額	1,165,669,000	1,066,949,992	91.5	1,603,745,000	1,473,964,977	91.9

※予算額及び執行額には、前年度からの繰越額を含む

(2) 業務に関する事項

項目	令和元年度下半期	平成30年度下半期	増減
有収水量	2,329,444m ³	2,355,236m ³	△ 25,792 m ³
排水設備工事確認申請件数	173件	181件	△ 8件

(3) 工事に関する事項

単位：円（税込）

工事名	契約額 (下段は全体 契約額)	着工年月日	竣工年月日	備考
井上地内污水枝線3工区築造工事	11,000 (51,667,000)	R元. 6. 20	R2. 1. 27	変更契約
井上地内污水枝線4工区築造工事	△ 1,368,400 (51,089,500)	R元. 6. 26	R元. 12. 20	変更契約
今隈地内污水枝線3工区築造工事	4,506,700 (50,880,500)	R元. 6. 26	R元. 12. 27	変更契約
立石地内污水枝線2工区築造工事	△ 3,634,400 (21,413,700)	R元. 7. 4	R元. 11. 8	変更契約
立石地内污水枝線3工区築造工事	△ 446,600 (31,850,500)	R元. 7. 9	R元. 12. 24	変更契約
今隈地内污水枝線5工区築造工事	△ 1,578,500 (67,852,400)	R元. 7. 10	R2. 1. 24	変更契約
今隈地内污水枝線4工区築造工事	△ 49,500 (17,825,500)	R元. 7. 17	R元. 11. 8	変更契約
八坂地内污水枝線12工区築造工事	2,761,000 (67,284,800)	R元. 7. 18	R元. 12. 27	変更契約
下西地内污水枝線9工区築造工事	140,800 (35,472,800)	R元. 7. 30	R2. 2. 14	変更契約
影堤雨水幹線4工区改修工事	△ 575,300 (55,512,600)	R元. 8. 20	R2. 1. 31	変更契約
甘木鉄道軌道下污水工事	18,290,000	R元. 9. 9	R元. 11. 10	
八坂地内污水枝線13工区築造工事	1,134,100 (45,653,300)	R元. 9. 12	R2. 2. 14	変更契約
力武地内污水枝線築造工事	163,900 (1,454,200)	R元. 9. 12	R元. 10. 31	変更契約
井上地内污水枝線5工区築造工事	27,794,800	R元. 10. 30	R2. 3. 26	
下西地内污水枝線10工区築造工事	12,892,000	R元. 11. 25	R2. 2. 28	
古賀地内下水道マンホール蓋2工区取替工事	5,678,200	R元. 10. 30	R2. 1. 30	
三国が丘地内下水道マンホール蓋1工区取替工事	12,260,600	R元. 10. 30	R2. 3. 13	

※変更契約は（ ）内に全体の工事費を記載している。

(4) 企業債の状況

単位：円

上半期残高	下半期借入高	下半期償還額	下半期末残高
11,042,796,087	660,100,000	346,066,720	11,356,829,367

(5) 一時借入金状況

単位：円

上半期残高	下半期借入高	下半期償還額	下半期末残高
300,000,000	300,000,000	600,000,000	0

2. 経理の状況

(単位：円)

(1) 令和元年度 小郡市下水道事業損益計算書

(令和元年10月1日から令和2年3月31日まで)

※【 】内は令和元年度の決算

1	営	業	収	益	445,452,103	【 865,810,807】	
2	営	業	費	用	914,219,849	【1,420,870,564】	
	営	業	損	失	<u>468,767,746</u>	<u>【 555,059,757】</u>	
3	営	業	外	収	559,171,532	【 736,010,832】	
4	営	業	外	費	89,928,579	【 180,725,671】	
	経	常	利	益	<u>475,207</u>	<u>【 225,404】</u>	
5	特	別	利	益	0	【 6,234,741】	
6	特	別	損	失	0	【 0】	
	当	期	純	利	<u>475,207</u>	<u>【 6,460,145】</u>	
	当	年	度	未	処	<u>334,312,122</u>	<u>【 334,312,122】</u>
	分	利	益	剰			
	余	金					

(2) 令和元年度 小郡市下水道事業貸借対照表

(令和2年3月31日)

※【 】内は下半期の増減額

				資 産 の 部		
1	固	定	資	産	25,068,507,619	【 283,998,936】
2	流	動	資	産	483,993,007	【△ 300,286,294】
	資	産	合	計	<u>25,552,500,626</u>	<u>【 △ 16,287,358】</u>
				負 債 の 部		
3	固	定	負	債	10,648,359,037	【 △ 48,370,330】
4	流	動	負	債	794,874,387	【 112,911,711】
5	繰	延	収	益	10,459,988,268	【△ 219,947,389】
	負	債	合	計	<u>21,903,221,692</u>	<u>【△ 155,406,008】</u>
				資 本 の 部		
6	資	本	金		3,286,850,264	【 183,192,886】
7	剰	余	金		362,428,670	【 △ 44,074,236】
	資	本	合	計	3,649,278,934	【 139,118,650】
	負	債	資	本	<u>25,552,500,626</u>	<u>【 △ 16,287,358】</u>
	合	計				

(3) 令和元年度 小郡市下水道事業キャッシュ・フロー計算書

(令和元年10月1日から令和2年3月31日まで)

※【 】内は令和元年度の決算

1	業	務	活	動	による	キャ	ッ	シ	ュ	・	フ	ロ	ー	△ 11,378,149	【 277,935,646】
2	投	資	活	動	による	キャ	ッ	シ	ュ	・	フ	ロ	ー	△ 339,215,882	【△617,452,811】
3	財	務	活	動	による	キャ	ッ	シ	ュ	・	フ	ロ	ー	152,676,722	【 109,614,545】
	資	金	増	加	額	(又	は	減	少	額)				△ 197,917,309	【△229,902,620】
	資	金	期	首	残	高								<u>281,388,240</u>	<u>【 313,373,551】</u>
	資	金	期	末	残	高								<u>83,470,931</u>	<u>【 83,470,931】</u>

3. 令和2年度の下水道事業について

(1) 事業の経営方針

下水道事業は、健康で快適な生活環境の確保、浸水の防除、そして公共用水域の水質保全を図るうえで、欠くことができないものです。

本市では、昭和60年度に流域関連公共下水道事業として事業を開始し、現在は筑後川中流右岸流域を中心に整備を進めています。

しかし、今後の人口減少や節水型機器の普及に起因する使用料収入の減少、施設の老朽化による更新投資の増大など、下水道を取り巻く経営環境は年々厳しさを増しています。

こうした中、住民サービスを将来にわたって安定的に供給するため、平成29年度に地方公営企業法の財務規定の適用を行い、経営・資産等の状況の正確な把握、経営基盤の強化と財政マネジメントの向上に取り組んでいます。

令和2年度は、昨年度に引き続き、八坂、下西鯨坂、光行、井上、立石、今隈地区の汚水管渠の布設と影堤雨水幹線の整備を進めていきます。

また、ストックマネジメント計画に基づく改築事業を実施し、老朽化の抑制と建設投資の平準化を図っていきます。

(2) 予算の概要

(単位：千円)

款	項	令和2年度	令和元年度	増減
1 下水道事業収益		1,710,162	1,761,025	△ 50,863
	1 営業収益	953,065	971,760	△ 18,695
	2 営業外収益	736,753	782,508	△ 45,755
	3 特別利益	20,344	6,757	13,587
2 下水道事業費用		1,716,022	1,759,159	△ 43,137
	1 営業費用	1,538,992	1,540,859	△ 1,867
	2 営業外費用	175,030	216,300	△ 41,270
	4 予備費	2,000	2,000	0
3 資本的収入		1,000,633	1,201,269	△ 200,636
	1 企業債	665,100	748,800	△ 83,700
	2 補助金	182,240	298,756	△ 116,516
	3 負担金	12,925	15,072	△ 2,147
	7 出資金	140,368	138,641	1,727
4 資本的支出		1,461,487	1,624,464	△ 162,977
	1 建設改良費	753,506	935,335	△ 181,829
	2 借入金償還金	707,981	689,129	18,852

※予算額には、前年度からの繰越額を含む